

マグネット式ロッドレスシリンダ 基本形

ø6, ø10, ø15, ø20, ø25, ø32, ø40, ø50, ø63

New

RoHS

軽量化

ボディ、ヘッドカバー形状および
マグネットカップリングにより質量削減

質量

16%削減

1.35kg → 1.13kg

既存製品CY3B, ø32、100ストローク時と比較

ヘッドカバー

ボディ



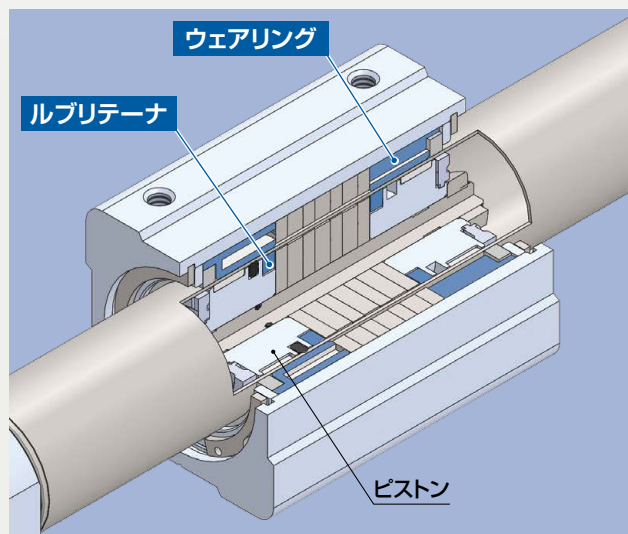
潤滑性向上

ピストン部に潤滑保持用ルブリテナーを配置し、
常に潤滑膜が形成され潤滑性向上。

(チューブ内径ø15~ø63)

安定作動

ボディ側ウェアリングを最大30%長くすることで
スムーズな作動を実現。



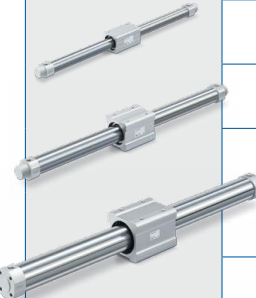
■仕様、磁石保持力、取付寸法は既存製品CY3Bシリーズと同一です。

CY3B Series



CAT.S20-277A

シリーズバリエーション

シリーズ	チューブ 内径	標準ストローク (mm)																使用ピストン 速度	クッション	取付 姿勢	磁石 保持力
		50	100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	900	1000					
基本形 	6	●	●	●	●												50 ~ 500 mm/s	ラバー	水平 傾斜 垂直	19.6N	
	10	●	●	●	●	●	●													53.9N	
	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●										137N	
	20		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						231N	
	25		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					363N	
	32		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					588N	
	40		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				922N	
	50		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				1471N	
	63		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				2256N	



CONTENTS

機種選定方法	P.2
型式表示方法	P.6
仕様	P.6
外形寸法図	P.8
製品個別注意事項	P.9

CY3B Series

機種選定方法

E: 負荷の運動エネルギー(J)

$$E = \frac{(W + W_B)}{2} \cdot \left(\frac{V}{1000} \right)^2$$

Es: 空気圧回路にて中間停止可能な許容運動エネルギー(J)

Fn: 許容駆動力(N)

Md: 接続金具等を直接積載する場合の最大許容モーメント(N・m)

Ps: 外部ストッパ等により中間停止可能な使用圧力
限界値(MPa)

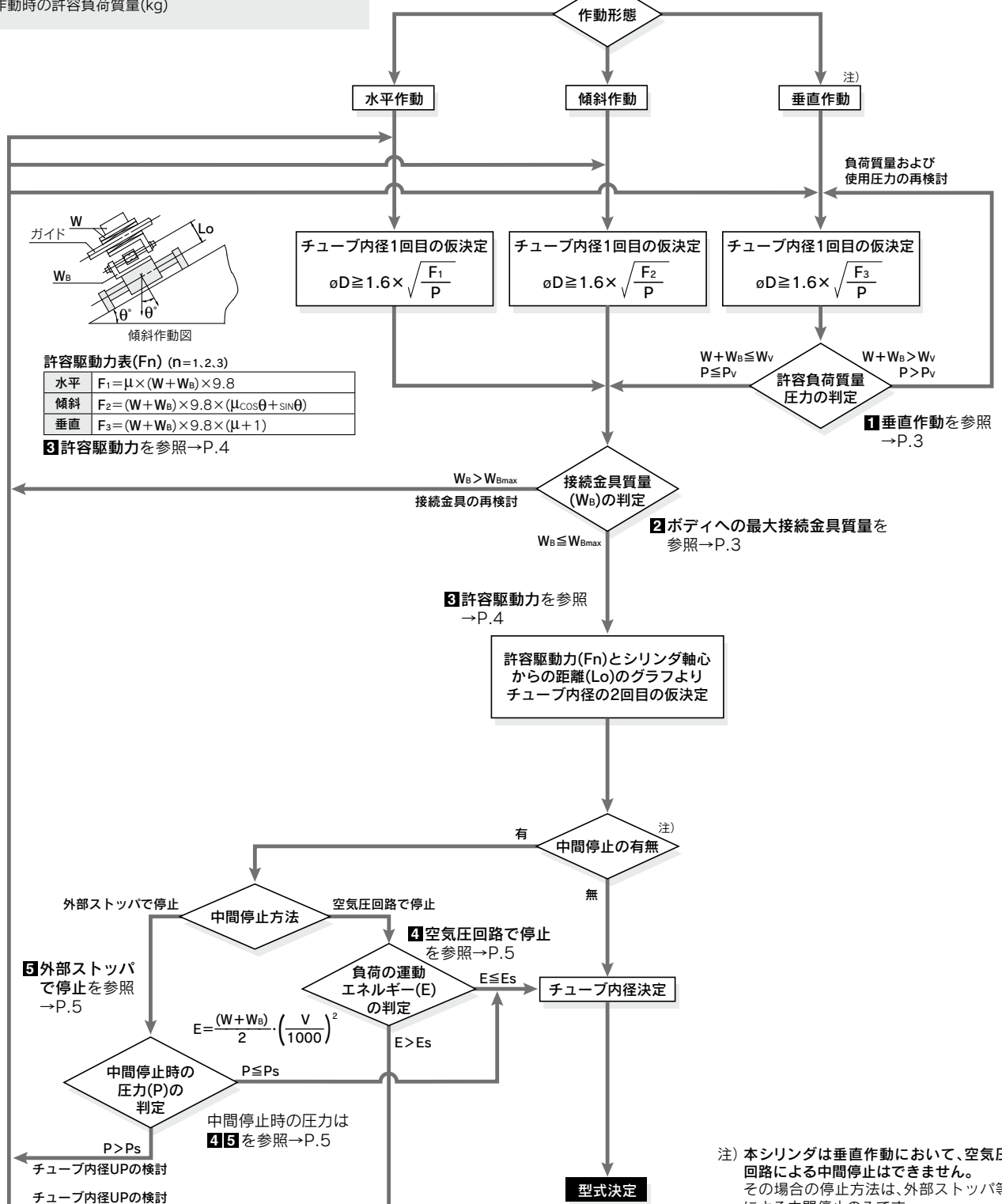
Pv: 垂直作動時の最高使用圧力(MPa)

WBmax: ボディへ直接積載する場合の最大負荷質量(kg)

Wv: 垂直作動時の許容負荷質量(kg)

使用条件

- ・W: 負荷質量(kg)
- ・WB: 接続金具質量(kg)
- ・μ: ガイドの摩擦係数
- ・Lo: シリンダ軸心からワーク
作用点までの距離(cm)
- ・L1: シリンダ軸心から接続金具等の重心までの距離(mm)
- ・スイッチの有無
- ・P: 使用圧力(MPa)
- ・V: 速度(mm/s)
- ・ストローク(mm)
- ・作動形態(水平、傾斜、垂直)

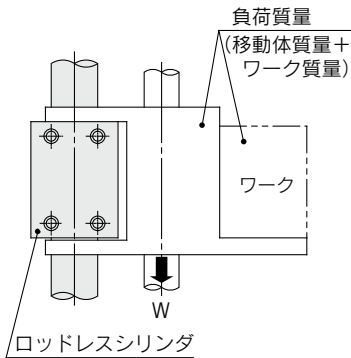


1 垂直作動

負荷は、ボールベアリングタイプの軸受(リニアガイド等)で案内することを奨めます。すべり軸受を使用した場合は負荷質量と負荷のモーメントにより摺動抵抗が大きくなり作動不適合の原因となる場合があります。

シリンダの取付姿勢が垂直または傾斜の場合は必ず外部ストッパ等により位置決めする設計としてください。

また、ストローク端においても移動子の自重およびワーク質量により移動子が下方向に変位する場合がありますので、停止精度が必要な場合は外部ストッパ等により位置決めするようご検討ください。

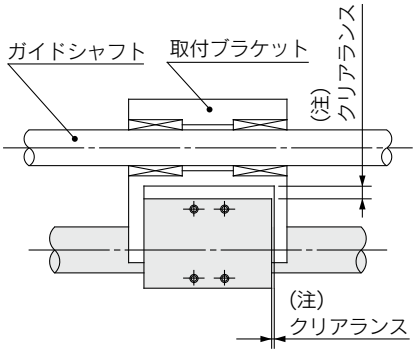


シリンダ チューブ 内径(mm)	型式	許容負荷 質量(Wv) (kg)	最高使用 圧力(Pv) (MPa)
6	CY3B6	1.0	0.55
10	CY3B10	2.7	0.55
15	CY3B15	7.0	0.65
20	CY3B20	11.0	0.65
25	CY3B25	18.5	0.65
32	CY3B32	30.0	0.65
40	CY3B40	47.0	0.65
50	CY3B50	75.0	0.65
63	CY3B63	115.0	0.65

注) 最高使用圧力以上での使用は、マグネットカップリングが離脱する可能性がありますのでご注意ください。

シリンダの自重たわみ

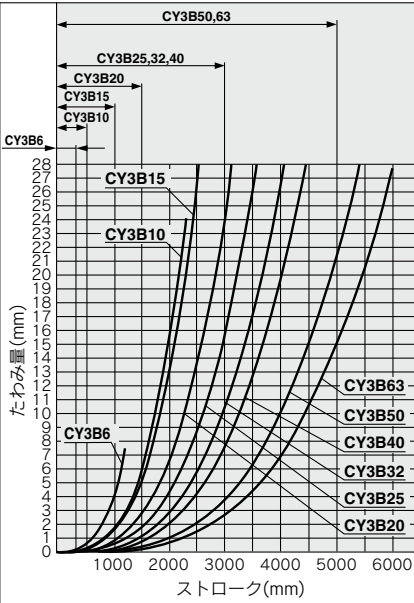
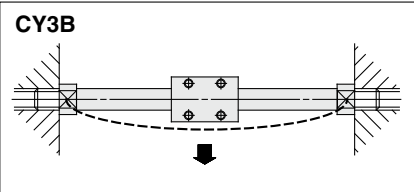
シリンダを水平にして取付ける場合は、自重によりデータのようなたわみが出て、ストロークが長くなる程軸心の変化量が大きくなります。よって図のようにズレ量を吸収できるように接続方法をご考慮ください。



注1) 右図の自重たわみを参考に、シリンダが取付面および負荷等と接触しないようフルストローク最低使用圧力範囲内でスムーズに作動できるように、クリアランスを設定してください。詳細につきましては、「取扱説明書」をご参照ください。

注2) たわみ量は、CY1Bと異なりますので、右図の自重たわみ等を参考に、クリアランスを設定ください。

CY1B→CY3Bへの置換えの場合は、フルストローク、クリアランスを有していることをご確認のうえ、シリンダ設置を行ってください。



※上記たわみのデータは、外部移動子がストローク中間部に移動した時の数値を示します。

2 ボディへの最大接続金具質量

CY3Bシリーズは負荷を直接取付けず、他軸(リニアガイドなど)でガイドされますが、負荷との接続金具は右表の質量以下で設計してください。

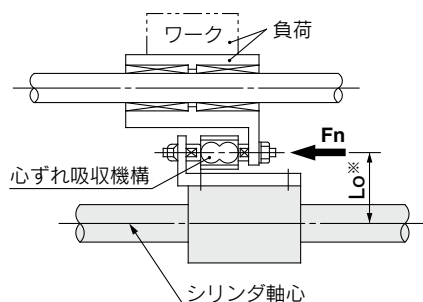
(接続方法については、別途取扱説明書をご参考ください。)

型式	最大接続金具質量(Wemax)(kg)
CY3B6	0.2
CY3B10	0.4
CY3B15	1.0
CY3B20	1.1
CY3B25	1.2
CY3B32	1.5
CY3B40	2.0
CY3B50	2.5
CY3B63	3.0

3 許容駆動力

選定手順

- ① 負荷を水平に移動させる駆動抵抗力 F_n (N)を求めます。
- ② 負荷に駆動力を与える点からシリンダの軸心までの距離 Lo (cm)を求めます。
- ③ データ(A)より Lo と F_n からチューブ内径を選定します。

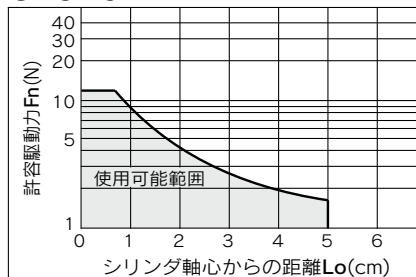


選定例

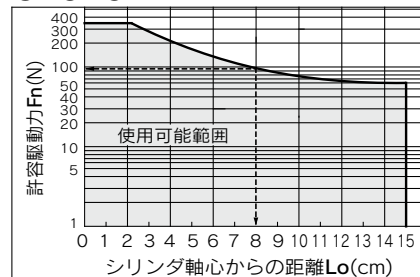
負荷の駆動抵抗力 $F_n=100$ (N)シリンダ軸心から作用点の距離 $Lo=8$ cm、データ(A)の横軸の軸心から8cmを縦に延長して交点を求め、横に縦軸の許容駆動力を求めます。
100(N)を満足する適合機種は**CY3B32**または**CY3B40**となります。
※シリンダ軸心からの距離 Lo の地点とはシリンダと負荷部とのモーメント作用点となります。

〈データ(A)：シリンダ軸心からの距離——許容駆動力〉

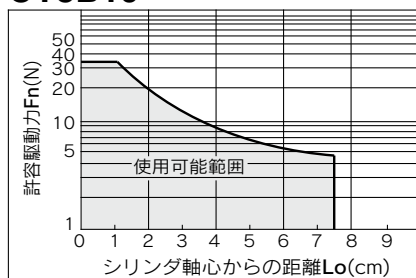
CY3B6



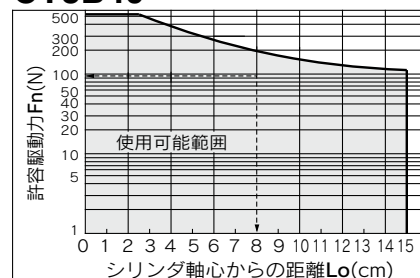
CY3B32



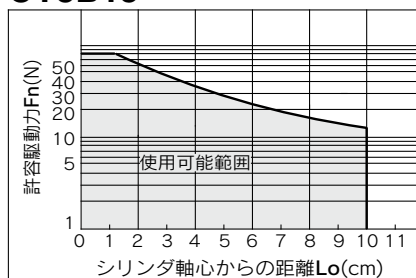
CY3B10



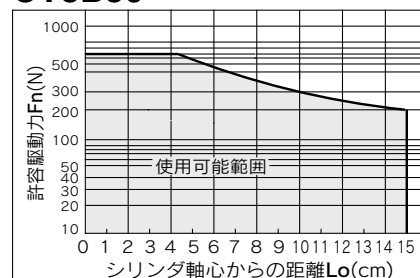
CY3B40



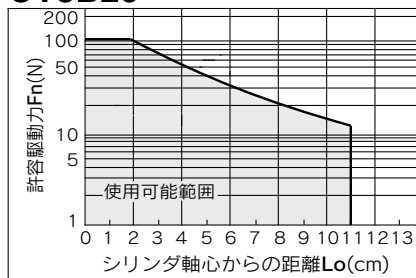
CY3B15



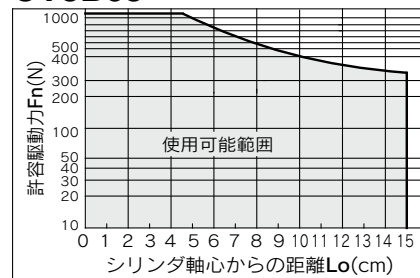
CY3B50



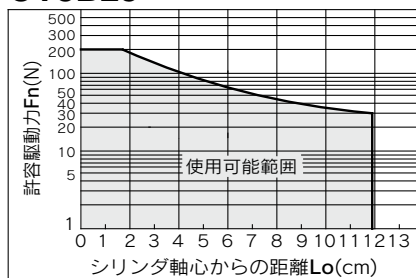
CY3B20



CY3B63



CY3B25



中間停止

4 空気圧回路で停止

負荷を空気圧回路で中間停止する場合は右表の運動エネルギー以下でご使用ください。許容値を超えて使用しますと、マグネットカップリングが離脱する可能性がありますのでご注意ください。シリンダを外部ストッパなしでフルストロークさせる場合もこれと同等の状況となりますので、右表の運動エネルギー以下でご使用ください。

空気圧回路で中間停止する場合、ボディの停止精度は得られません。停止精度が必要な場合は、外部ストッパで位置決めするよう、ご検討ください。

また、垂直作動において、空気圧回路による中間停止も不可です。その場合も外部ストッパでの中間停止をご検討ください。

(参考値)

チューブ内径(mm)	型式	中間停止可能な運動エネルギー(Es)(J)
6	CY3B6	0.007
10	CY3B10	0.03
15	CY3B15	0.13
20	CY3B20	0.24
25	CY3B25	0.45
32	CY3B32	0.88
40	CY3B40	1.53
50	CY3B50	3.12
63	CY3B63	5.07

5 外部ストッパで停止

負荷を外部ストッパ等で中間停止する場合

負荷を外部ストッパ等でストローク途中で停止する場合は右表の使用圧力限界以下でご使用ください。使用圧力限界をこえる圧力で使用しますと、マグネットカップリングが離脱する可能性がありますのでご注意ください。

チューブ内径(mm)	型式	中間停止させる時の使用圧力限界(Ps)(MPa)
6	CY3B6	0.55
10	CY3B10	0.55
15	CY3B15	0.65
20	CY3B20	0.65
25	CY3B25	0.65
32	CY3B32	0.65
40	CY3B40	0.65
50	CY3B50	0.65
63	CY3B63	0.65

ストロークエンド停止方法について

慣性力の大きい負荷をシリンダのストロークエンドで停止させますとボディに傾きが発生させ軸受およびシリンダチューブを傷つける場合があります(図1参照)。

図2のようにショックアブソーバとストッパを併用し、さらにボディ中心にて推力を伝達し、ボディに傾きが発生させないようにしてください。

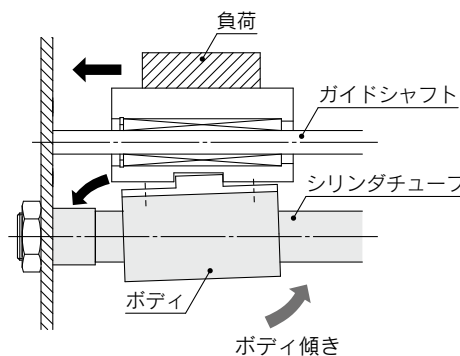


図1

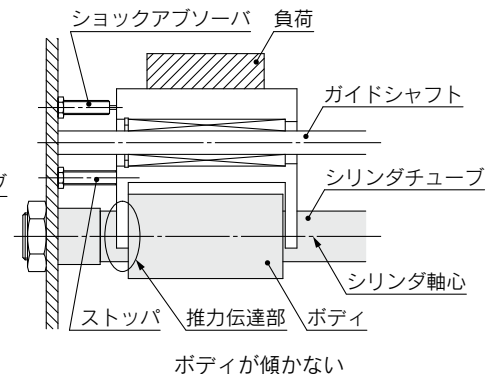


図2

マグネット式ロッドレスシリンダ／基本形

CY3B Series

ø6, ø10, ø15, ø20, ø25, ø32, ø40, ø50, ø63

型式表示方法



基本形

CY3B 25 - 300 Z

● 基本形

● チューブ内径

6	6mm
10	10mm
15	15mm
20	20mm
25	25mm
32	32mm
40	40mm
50	50mm
63	63mm

● 標準ストローク

下記、標準ストローク表をご参照ください。

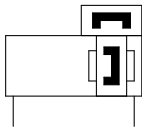
● ポートねじの種類

記号	種類	チューブ内径
無記号	Mねじ	6, 10, 15
	Rc	20, 25, 32, 40
TN	NPT	50, 63
TF	G	

標準ストローク表

JIS記号

ラバークッション(マグネット形)



チューブ内径 (mm)	標準ストローク (mm)	製作可能ストローク (mm)
6	50, 100, 150, 200	20~300
10	50, 100, 150, 200, 250, 300	20~500
15	50, 100, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500	20~1000
20	100, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800	25~1500
25		25~3000
32		
40	100, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800, 900, 1000	25~3000
50		40~5000
63		

注1) 2000stを超えるストロークの場合は、ロングストロークタイプ(XB11)となります。

注2) ストロークが長尺になるにしたがい、シリンダチューブのたわみ量が大きくなりますので、接続金具とのクリアランス量設定にご注意ください。

注3) 中間ストロークは1mm毎での対応が可能です。

仕様

チューブ内径(mm)	6	10	15	20	25	32	40	50	63
使用流体	空気								
保証耐圧力	1.05MPa								
最高使用圧力 ^{注)}	0.7MPa								
最低作動圧力	0.16	0.16	0.16	0.16	0.15	0.14	0.12	0.12	0.12
周囲温度および使用流体温度	-10~60℃ (ただし凍結なきこと)								
使用ピストン速度	50~500mm/s								
クッション	ラバークッション								
給油	不要(無給油)								
ストローク長さ許容差(mm)	0~250st: $^{+1.0}_0$, 251~1000st: $^{+1.4}_0$, 1001st~: $^{+1.8}_0$								
取付姿勢	水平、傾斜、垂直								
取付ナット(2ヶ)	標準装備(付属品)								
磁石保持力(N)	19.6	53.9	137	231	363	588	922	1471	2256

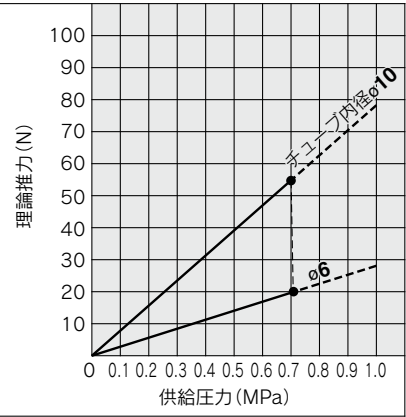
注) 外部ストッパで中間停止する場合は、P.5の中間停止の「外部ストッパで停止」の圧力となりますので、ご注意ください。

CY3B Series

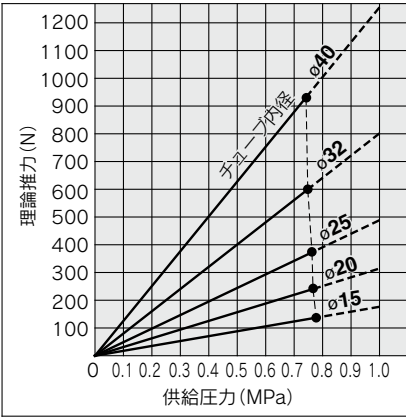
シリンダ理論推力

⚠注意 実推力を算出する時は最低作動圧力を考慮のうえ設計願います。

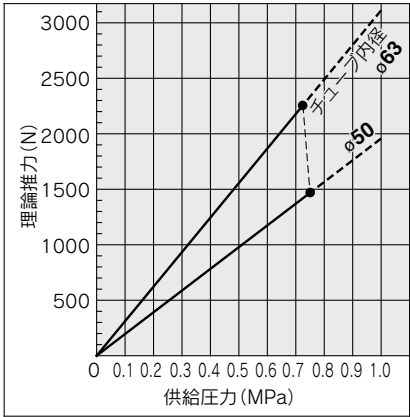
ø6, ø10



ø15, ø20, ø25, ø32, ø40



ø50, ø63



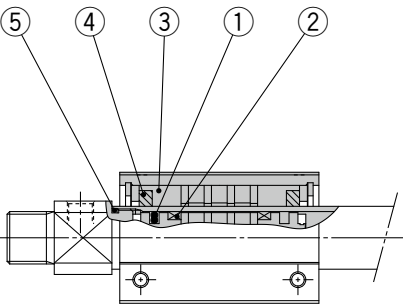
質量表

単位：kg									
チューブ内径 (mm)	6	10	15	20	25	32	40	50	63
基本質量 (0st時)	0.039	0.080	0.228	0.344	0.591	1.06	1.80	3.04	4.70
50ストローク当りの割増質量	0.004	0.014	0.015	0.020	0.023	0.033	0.040	0.077	0.096

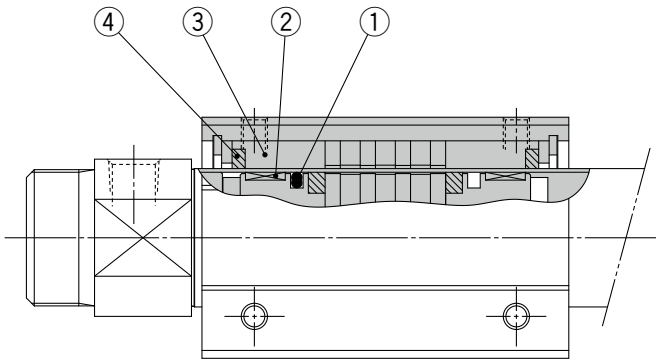
計算方法／例: **CY3B32-500Z** 基本質量……………1.06kg
割増質量……………0.033/50st } 1.06+0.033×500÷50=1.39kg
シリンダストローク…500st }

交換部品／パッキンセット

CY3B6, 10-□Z



CY3B15~40-□Z



構成部品

番号	部品名称
1	ピストンパッキン
2	ウェアリングA
3	ウェアリングB
4	ルブリテナーB
5	シリンダチューブガスケット

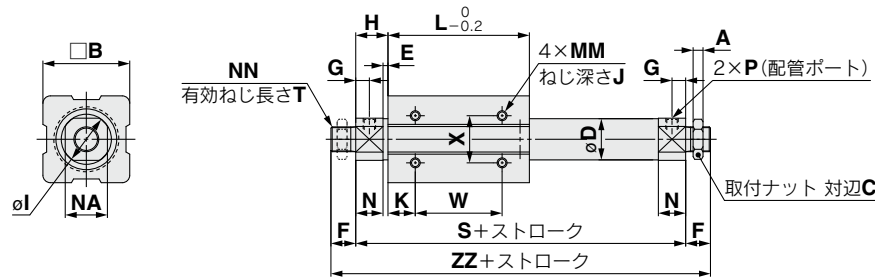
パッキンセット手配品番

チューブ内径 (mm)	手配品番	内容
6	CY3B6-Z-PS	① (2ヶ)、② (4ヶ)、③ (2ヶ)、⑤ (2ヶ)
10	CY3B10-Z-PS	① (1ヶ)、③ (2ヶ)、④ (2ヶ)、⑤ (2ヶ)
15	CY3B15-Z-PS	① (1ヶ)、② (4ヶ)、③ (2ヶ)、④ (2ヶ)
20	CY3B20-Z-PS	① (1ヶ)、② (2ヶ)、③ (2ヶ)、④ (2ヶ)
25	CY3B25-Z-PS	
32	CY3B32-Z-PS	
40	CY3B40-Z-PS	

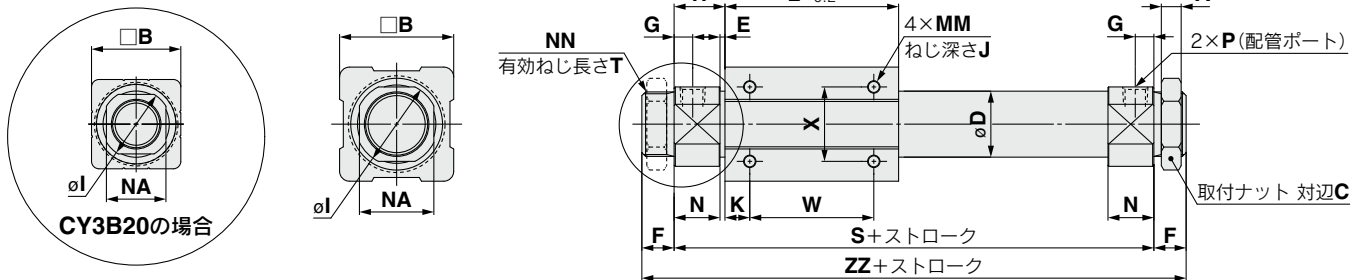
注1) ø50, ø63は、分解不可能なためパッキンセット交換はできません。
注2) パッキンセットにはグリースパック (10g) が付属されます。
グリースパックのみ必要な場合は、下記品番にて手配ください。
グリース品番：GR-S-010
注3) ø10のウェアリングA交換は、当社にお問合せください。

外形寸法図

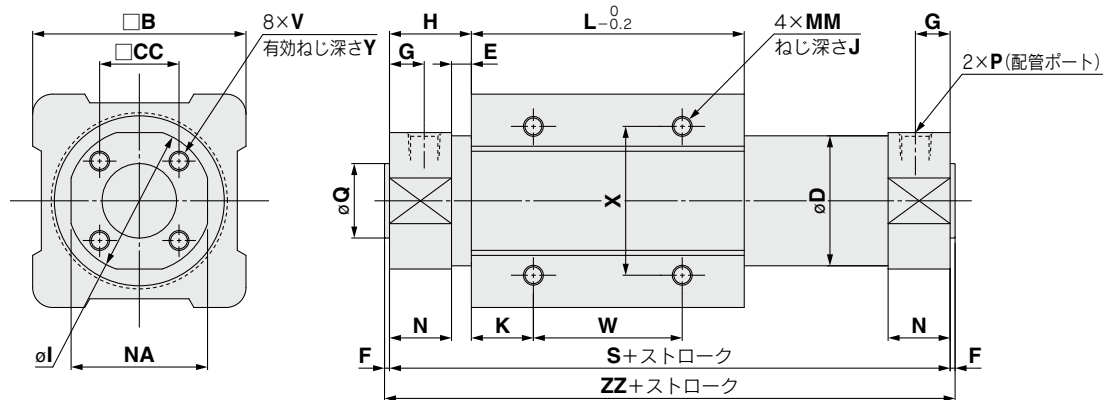
CY3B6~15-□Z



CY3B20~40-□Z



CY3B50, 63-□Z

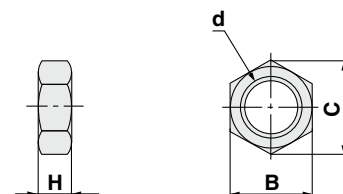


型式	A	B	C	CC	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MM	N	NA	NN	Q	S	T	V
CY3B6	4	17	8	—	7.6	4	8	5	13.5	11.9	4.5	5	35	M3×0.5	9.5	10	M6×1	—	62	6.5	—
CY3B10	4	25	14	—	12	1.5	9	5	12.5	16.9	4.5	4	38	M3×0.5	11	14	M10×1	—	63	7.5	—
CY3B15	4	35	14	—	16.6	2	10	5.5	13	19.9	6	11	57	M4×0.7	11	17	M10×1	—	83	8	—
CY3B20	8	36	26	—	21.6	2	13	7.5	20	27.9	6	8	66	M4×0.7	18	24	M20×1.5	—	106	10	—
CY3B25	8	46	32	—	26.4	2	13	7.5	20.5	33.4	8	10	70	M5×0.8	18.5	30	M26×1.5	—	111	10	—
CY3B32	8	60	32	—	33.6	2	16	8	22	39.9	8	15	80	M6×1	20	36	M26×1.5	—	124	13	—
CY3B40	10	70	41	—	41.6	3	16	11	29	49.9	10	16	92	M6×1	26	46	M32×2	—	150	13	—
CY3B50	—	86	—	32	52.4	8	2	14	33	58.2	12	25	110	M8×1.25	25	55	—	30 ^{+0.007} _{-0.037}	176	—	M8×1.25
CY3B63	—	100	—	38	65.4	8	2	14	33	72.2	12	26	122	M8×1.25	25	69	—	32 ^{+0.007} _{-0.043}	188	—	M10×1.5

型式	W	X	Y	ZZ	P(配管ポート)		
					無記号	TN	TF
CY3B6	25	10	—	78	M3×0.5	—	—
CY3B10	30	16	—	81	M5×0.8	—	—
CY3B15	35	19	—	103	M5×0.8	—	—
CY3B20	50	25	—	132	Rc1/8	NPT1/8	G1/8
CY3B25	50	30	—	137	Rc1/8	NPT1/8	G1/8
CY3B32	50	40	—	156	Rc1/8	NPT1/8	G1/8
CY3B40	60	40	—	182	Rc1/4	NPT1/4	G1/4
CY3B50	60	60	16	180	Rc1/4	NPT1/4	G1/4
CY3B63	70	70	16	192	Rc1/4	NPT1/4	G1/4

注) 取付用ナットはヘッドカバーの有効ねじ長さのT寸法しかねじ込めませんので、シリンダ取付時は、フランジ等の厚さ設定にご注意ください。

取付用ナット／同梱(2個)されています。



部品番号	適用チューブ内径(mm)	d	H	B	C
SNJ-006B	6	M6×1.0	4	8	9.2
SNJ-016B	10, 15	M10×1.0	4	14	16.2
SN-020B	20	M20×1.5	8	26	30
SN-032B	25, 32	M26×1.5	8	32	37
SN-040B	40	M32×2.0	10	41	47.3

注) φ50, φ63は取付用ナットはありません。



CY3B Series / 製品個別注意事項

ご使用の前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましては裏表紙、アクチュエータ／共通注意事項、オートスイッチ／共通注意事項につきましては、当社ホームページの「SMC 製品取扱い注意事項」および「取扱説明書」をご確認ください。 <https://www.smcworld.com>

使用上のご注意

⚠ 警告

- ①ヘッドカバーとボディの間にご注意ください。
シリンダ作動中は指や手を挟まれ損傷を与える場合がありますので十分に注意してください。
- ②シリンダには、機種選定資料の許容値以上の負荷をかけないでください。
不適合発生の原因となります。
- ③シリンダに水や切削液などの液体飛散環境、水蒸気環境、付着性の異物および粉塵環境などシリンダ摺動部の潤滑性を悪化させるような環境でのご使用は避けてください。
シリンダ摺動部の潤滑性を悪化させるような環境の場合は、個別に対応を検討しますので、当社にお問合せください。
- ④シリンダにグリースUPする場合は、製品に塗布しているグリースをご使用ください。グリースパックはP.7をご参照ください。

取付け

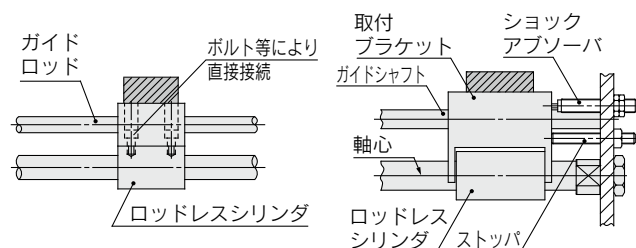
⚠ 注意

- ①シリンダチューブ外周面に打痕等をつけないようにご注意ください。
ルブリテータ、ウエアリングの損傷をまねき作動不適合の原因となります。
- ②他軸との接続にご注意ください。
外部移動子は回転するので他軸との接続時にフローティングを妨げないようにしてください。
- ③マグネットカップリングがずれた状態で使用しないでください。
マグネットカップリングがずれた場合は、ストロークエンドにて外部移動子を手(またはピストン移動子を空圧)で押して正しい位置に戻してください。
- ④シリンダは、必ず両端カバーを固定してご使用ください。
外部移動子固定でのご使用は避けてください。

取付け

⚠ 注意

- ⑤外部移動子に横荷重をかけないでください。
負荷とシリンダを直接取付けた場合、それぞれの軸心の心ずれを吸収する事ができず、横荷重がかかった状態となり、作動不適合の原因となります(図1)。心ずれおよびシリンダの自重たわみを吸収できるよう接続方法をご考慮のうえご使用ください。図2に推奨取付図を示します。



負荷とシリンダの軸心の心ずれ吸収ができず作動不適合の原因となります。

取付ブラケットとシリンダにクリアランスを設け、軸心のズレ量を吸収させます。なお、取付ブラケットをシリンダの軸心以上のばし、シリンダにモーメントを受けないようにします。フルストローク最低作動圧力範囲内でスムーズに作動できるようにクリアランスを設定ください。

図1. 誤った取付方法

図2. 推奨取付方法

- ⑥外部に案内機構を持つ負荷との接続には十分な心出しをしてください。
ストロークが長くなる程、軸心の変化量が大きくなりますのでズレ量を吸収できるよう、接続方法(フローティング機構)をご考慮のうえご使用ください。
- ⑦垂直方向でのご使用は許容負荷質量にご注意ください。
垂直方向でご使用になる場合は必ず、許容負荷質量(参考値P.3)以下でご使用ください。許容値を超える負荷がかかるとマグネットカップリングの離脱により落下します。ご使用の際には、使用条件(圧力、負荷)をご確認ください。

分解およびメンテナンス

⚠ 警告

- ①分解の際は取扱いに十分ご注意ください。マグネットの吸着力は非常に強力です。
外部移動子とピストン移動子をメンテナンス等でシリンダチューブよりはずす場合は、取扱いに十分注意してください。
詳細につきましては取扱説明書をご参照ください。

⚠ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。これらの事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「注意」「警告」「危険」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、国際規格(ISO/IEC)、日本産業規格(JIS)※1)およびその他の安全法規※2)に加えて、必ず守ってください。

- ⚠ 注意** : 取扱いを誤った時に、人が傷害を負う危険が想定される時、および物的損害のみの発生が想定されるもの。
- ⚠ 警告** : 取扱いを誤った時に、人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。
- ⚠ 危険** : 切迫した危険の状態で、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。

※1) ISO 4414: Pneumatic fluid power -- General rules relating to systems.
ISO 4413: Hydraulic fluid power -- General rules relating to systems.
IEC 60204-1: Safety of machinery -- Electrical equipment of machines.
(Part 1: General requirements)
ISO 10218: Manipulating industrial robots -Safety.
JIS B 8370: 空気圧システム通則
JIS B 8361: 油圧システム通則
JIS B 9960-1: 機械類の安全性－機械の電気装置(第1部：一般要求事項)
JIS B 8433: 産業用マニピュレーティングロボット－安全性 など

※2) 労働安全衛生法 など

⚠ 警告

- ① 当社製品の適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が判断してください。
ここに掲載されている製品は、使用される条件が多様なため、そのシステムへの適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。
このシステムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した人の責任になります。
常に最新の製品カタログや資料により、仕様の全ての内容を検討し、機器の故障の可能性についての状況を考慮してシステムを構成してください。
- ② 当社製品は、十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
ここに掲載されている製品は、取扱いを誤ると安全性が損なわれます。
機械・装置の組立てや操作、メンテナンスなどは十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- ③ 安全を確認するまでは、機械・装置の取扱い、機器の取外しを絶対に行わないでください。
 1. 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから行ってください。
 2. 製品を取外す時は、上記の安全処置がとられていることの確認を行い、エネルギー源と該当する設備の電源を遮断するなど、システムの安全を確保すると共に、使用機器の製品個別注意事項を参照、理解してから行ってください。
 3. 機械・装置を再起動する場合は、予想外の動作・誤動作が発生しても対処できるようにしてください。
- ④ 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策への格別のご配慮をいただくと共に、あらかじめ当社へご相談くださるようお願い致します。
 1. 明記されている仕様以外の条件や環境、屋外や直射日光が当たる場所での使用。
 2. 原子力、鉄道、航空、宇宙機器、船舶、車両、軍用、医療機器、飲料・食料に触れる機器、燃焼装置、娯楽機器、緊急遮断回路、プレス用クラッチ・ブレーキ回路、安全機器などへの使用、およびカタログの標準仕様に合わない用途の場合。
 3. 人や財産に大きな影響をおよぼすことが予想され、特に安全が要求される用途への使用。
 4. インターロック回路に使用する場合は、故障に備えて機械式の保護機能を設けるなどの2重インターロック方式にしてください。また、定期的に点検し正常に動作していることの確認を行ってください。

⚠ 注意

当社の製品は、製造業向けとして提供しています。

ここに掲載されている当社の製品は、主に製造業を目的とした平和利用向けに提供しています。製造業以外でのご使用を検討される場合には、当社にご相談いただき必要に応じて仕様書の取り交わし、契約などを行ってください。ご不明な点などがありましたら、当社最寄りの営業拠点にお問合せ願います。

保証および免責事項／適合用途の条件

製品をご使用いただく際、以下の「保証および免責事項」、「適合用途の条件」を適用させていただきます。
下記内容をご確認いただき、ご承諾のうえ当社製品をご使用ください。

『保証および免責事項』

- ① 当社製品についての保証期間は、使用開始から1年以内、もしくは納入後1.5年以内、いずれか早期に到達する期間です。※3)
また製品には、耐久回数、走行距離、交換部品などを定めているものがありますので、当社最寄りの営業拠点にご確認ください。
- ② 保証期間中において当社の責による故障や損傷が明らかになった場合には、代替品または必要な交換部品の提供を行わせていただきます。なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は、保証の対象範囲から除外します。
- ③ その他製品個別の保証および免責事項も参照、ご理解の上、ご使用ください。
※3) 真空パッドは、使用開始から1年以内の保証期間を適用できません。
真空パッドは消耗部品であり、製品保証期間は納入後1年です。ただし、保証期間内であっても、真空パッドを使用したことによる摩耗、またはゴム材質の劣化が原因の場合には、製品保証の適用範囲外となります。

『適合用途の条件』

海外へ輸出される場合には、経済産業省が定める法令(外国為替および外国貿易法)、手続きを必ず守ってください。

⚠ 注意

当社製品は、法定計量器として使用できません。

当社が製造、販売している製品は、各国計量法に関連した型式認証試験や検定などを受けた計量器、計測器ではありません。このため、当社製品は各国計量法で定められた取引もしくは証明などを目的とした用途では使用できません。

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の際は「SMC製品取扱い注意事項」(M-03-3)および「取扱説明書」をご確認のうえ、正しくお使いください。

SMC株式会社

<https://www.smcworld.com>

営業拠点／仙台・札幌・北上・山形・郡山・大宮・茨城・宇都宮・太田・長岡・草加・川越・甲府・長野
諏訪・東京・南東京・西東京・千葉・厚木・横浜・浜松・静岡・沼津・豊田・半田・豊橋
名古屋・四日市・小牧・金沢・富山・福井・京都・滋賀・奈良・福知山・大阪・南大阪・門真
神戸・姫路・岡山・高松・松山・山陰・広島・福山・山口・福岡・北九州・熊本・大分・南九州
技術センター・工場／筑波技術センター・草加工場・筑波工場・下妻工場・釜石工場・遠野工場
矢祭工場

代理店

お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎ 0120-837-838
受付時間／9:00～12:00 13:00～17:00 月～金曜日(祝日、会社休日を除く)

③ このカタログの内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

D-G

©2022 SMC Corporation All Rights Reserved